



音楽の力で「心のバリア」を乗り越えて

第3回ふれあいコンサート

「しあわせのたね」を
もって飛ばそう！

ンサートを通して行っている。

る内に秘められたすごいパワーがあるんですよ。そのパワーに私たちが圧倒されるほど。こんなに輝いている皆さんに今年も会えるのを、私たちは楽しみにしているんです」と話す。詳しくはHPを参照。

今年も東日本大震災の被災地支援を

NPOちば特別支援教育、千葉市共催による「ふれあいコンサート」が、千葉市民会館大ホールで開催される。

出身で、現在は宮城県在住のリコーダー奏者・荒川知子さんは、初回から続けて出演。毎年、多くの来場者を魅了している。荒川さんは、ダウン症の障がいを乗り越え、現在ではコンサートのために全国を飛び回るほどの忙しさだ。今年も、東日本大震災の被災地に心を寄せ、義援金箱を用意し、全額、宮城県共同募金会に荒川さんを通して寄付する予定。また、原発事故の影響で農作業ができなくなっ

「障がいがあっても、自信をもって、笑顔いっぱいです。障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。」

「障がいのある人もない人も音楽の力で『心のバリア』を乗り越えて」をテーマに3年前から開催。市内で音楽活動をしている障がい者団体によるダンスや太鼓、トーンチャイムなどの演奏を中心としたコンサートだ。千葉県立磯辺高校吹奏楽部の賛助出演も。

てしまった、福島県南相馬市の作業所の支援なども

「障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。」

「障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。障がいがある人も、自信をもって、笑顔いっぱいです。」

料金／500円

※問い合わせ

金澤

http://www.csne.jp/

NPOちば特別支援教育